



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

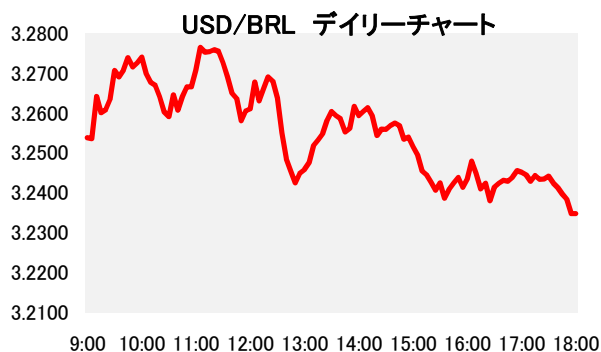
1. マーケット・レート

			1月31日	2月1日	2月2日	2月5日	2月6日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1870	3.1700	3.2200	3.2530	3.2350	-0.0180
	BRL/JPY	Spot	34.23	34.52	34.25	33.72	33.81	+0.09
	EUR/USD	Spot	1.2416	1.2508	1.2453	1.2400	1.2393	-0.0007
	USD/JPY	Spot	109.10	109.40	110.26	109.72	109.39	-0.33
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.618	6.622	6.621	6.619	6.626	+0.007
	Future	1Year(p.a.)	6.907	6.920	6.906	6.949	6.960	+0.011
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.439	2.430	2.430	2.428	2.415	-0.013
	USD	1Year(p.a.)	2.710	2.729	2.755	2.747	2.747	-0.000
株式	Bovespa指数		84,912.70	85,495.25	84,041.38	81,861.06	83,894.06	2,033.00
CDS	CDS Brazil 5y		143.56	144.84	150.47	154.90	154.78	-0.11
商品	CRB指数		197.376	198.347	197.441	195.668	194.746	-0.92

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

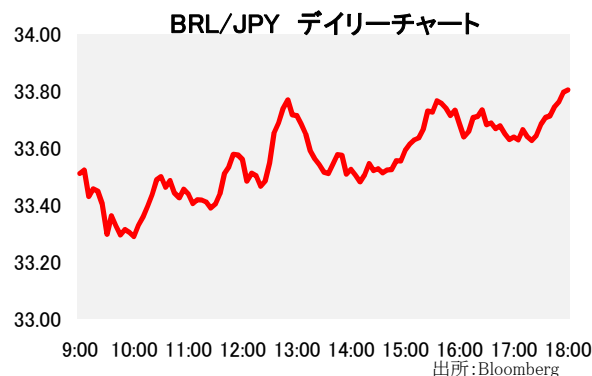
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフレ率IGP-DI(前月比)	0.66%	0.58%	0.74%
FGVインフレ率IGP-DI(前年比)	-0.20%	-0.28%	-0.42%
自動車生産台数	--	216834	213707
自動車販売台数	--	181266	212615
自動車輸出	--	47029	61140
(米)貿易収支	-\$52.1b	-\$53.1b	-\$50.5b
(米)JOLT求人	5961	5811	5879



3. 要人コメント

ムニューシン米財務長官	5日の米株値の急落は過度には懸念していない。
-------------	------------------------



4. トピックス

- 本日のレアルは3.2540で寄り付いた。正午前に日中安値3.2780を付けたが、国内外の株式市場が底堅い動きとなる中でリスクオンムードが後退。午後に入ってレアルは徐々に上昇し、日中高値となる3.2350でクローズした。
- 本日、伯中銀は2月末日のドル売りスワップポジションについてロールオーバーの入札を開始した。金額は1日あたり4.75億ドルとなっており、2月末日のポジション61.5億ドルは全てロールオーバーされる見込み。
- ボベスパ指数は反発。昨日は世界株安によるリスク回避姿勢の強まりから下落したが、本日は寄り付き直後から買戻しの動きが先行。昨日下落分のおよそ半分を取り戻した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。